



第17回

全日本都道府県対抗

女子剣道優勝大会

とき

令和7年7月13日(日)

開 会:午前 9時20分

試合開始:午前 10時

ところ

日本武道館

■ 主催/公益財団法人全日本剣道連盟/読売新聞社 ■ 主管/一般財団法人東京都剣道連盟
■ 後援/スポーツ庁/公益財団法人 日本武道館/日本武道協議会/日本テレビ放送網/報知新聞社



スポーツ振興基金助成事業

独立行政法人日本スポーツ振興センター

武 道 憲 章

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化である。

かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬る修業道・鍛錬法として洗練され発展してきた。このような武道の特性は今日に継承され、旺盛な活力と清新な気風の源泉として日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている。

いまや武道は、世界各国に普及し、国際的にも強い関心が寄せられている。我々は、単なる技術の修練や勝敗の結果にのみおぼれず、武道の真髄から逸脱することのないよう自省するとともに、このような日本の伝統文化を維持・発展させるよう努力しなければならない。

ここに、武道の新たな発展を期し、基本的な指針を掲げて武道憲章とする。

(目的)

第一条 武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。

(稽古)

第二条 稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。

(試合)

第三条 試合や形の演武に臨んでは、平素錬磨の武道精神を発揮し、最善を尽くすとともに、勝っておごらず負けて悔まず、常に節度ある態度を堅持する。

(道場)

第四条 道場は、心身鍛錬の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持に努める。

(指導)

第五条 指導に当たっては、常に人格の陶冶に努め、術理の研究・心身の鍛錬に励み、勝敗や技術の巧拙にとらわれることなく、師表にふさわしい態度を堅持する。

(普及)

第六条 普及に当たっては、伝統的な武道の特性を生かし、国際的視野に立って指導の充実と研究の促進を図るとともに武道の発展に努める。

昭和六十二年四月二十三日制定

日本武道協議会

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとようとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟

会 長 真 砂 威

本日、全国各都道府県を代表とする女性剣士を日本武道館に迎え、第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会を開催できますことは誠に喜びにたえません。関係団体の皆さまにおかれましては大会の開催に向けご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

剣道は、我が国で育まれた伝統文化として、広く国民に親しまれております。女子剣道の普及については、初段合格者の女性割合は3分の1を超えているほか、六・七段の高段者も増加の傾向にあります。更に、女性の審判技術の向上により、審判長及び審判主任以外は女性の審判員で大会を運営できるようになりました。今後も女子委員会を中心に女子剣道の充実と普及・発展に力を入れていく所存であります。

本大会は、昭和59年より25回にわたって開催されてきた「全国家庭婦人剣道大会」を、平成21年より、女子剣道の一層の普及と振興を図るために、高校生・大学生を含めた年齢別の都道府県代表選手による「全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」に改め実施しております。また、選手構成の見直しを行いこれまでの5人制から7人制に変更し4回目の大会となります。多くの女性剣士の活躍に期待をしております。

剣道修練の目的は、心身を鍛えることを通じ、人づくりを進めることにあります。女性剣士の皆さんが「剣道の理念」「剣道修練の心構え」「剣道指導の心構え」を柱に稽古に励むことにより、青少年の健全な育成に大きく寄与されるものと確信しております。どうぞ、生涯を通じ剣道に携わって頂きたいと存じます。

本日の大会では、個人の名誉と共に郷土の代表として、一致団結し日頃の修練の成果を発揮され、立派な試合が展開されることを期待しております。また、この機会に全国の女性剣士と絆を深め貴重な経験を得られるよう希望いたします。

終りに、本大会の開催に当たり、共催いただく読売新聞社、主管の(一財)東京都剣道連盟、後援を賜りましたスポーツ庁、(公財)日本武道館、日本武道協議会、日本テレビ放送網、報知新聞社をはじめ関係各位に対し、感謝の意を表しご挨拶いたします。

挨拶



読売新聞グループ本社 代表取締役社長
山口 寿一

今年も日本武道館で、第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会が盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。全国から各都道府県代表として出場される選手の皆様、誠におめでとうございます。

昨年7月、イタリアで行われた第19回世界剣道選手権大会で、女子日本代表は団体戦・個人戦ともに優勝し、輝かしい成績を収めました。本大会でも、都道府県代表として世代を超えた選手たちが一致団結し、世界トップレベルの戦いを繰り広げていただきたいと思います。

出場される皆様におかれましては、学業や仕事、家庭との両立を図りながら出場権を獲得するために、日々厳しい稽古を重ねてこられたのではないかと想像します。一流の女性剣士が一堂に会して交流を深めたり、切磋琢磨できたりすることは、剣道の更なる普及、発展に向けて大変意義があると考えます。

読売新聞社は、新聞紙面や日本スポーツ賞での顕彰を通じて、剣道を応援してまいります。

最後になりましたが、開催にご尽力をいただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

祝 辞



文部科学大臣

あ べ 俊 子

第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会が、各都道府県から選出された多数の女性剣士により盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本大会は、女子剣道の技能向上と、その一層の普及発展を図る上で、重要な意義を持つものと認識しております。剣道をはじめとする武道は、単に心身を鍛錬するのみならず、日頃の稽古において重んじられる礼節の精神が示すように、相手を尊ぶ思いやりと、己を律する克己心を培うものでございます。日々の精進を通して涵養されるこうした精神性は、競技の場に留まらず、社会生活全般において、個人の豊かな人間形成に寄与し、ひいては社会全体の発展に資するものと期待を寄せるものです。

選手の皆様におかれましては、成果を大いに発揮されるとともに、全国から集まった同士の皆様との交流を深め、剣道を通じて「交剣知愛」の輪を広げていただきたいと思います。そして、本大会が皆様にとって一生の思い出に残るすばらしい大会になることを願っております。

結びに、本大会の開催に御尽力されました全日本剣道連盟をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

大会日程表

順序	種目	摘要	時間	所要時間
7月12日(土)				
1	審判会議		10:00～11:00	1.00
2	監督会議		11:00～11:30	.30
開場 午前9:00 7月13日(日)				
1	係員集合		7:45	
2	監督・選手集合		8:30	
3	監督・選手整列		9:20	
4	役員・審判員整列		9:20	
5	開会式		9:20～9:50	.30
6	日本剣道形		9:50～10:00	.10
7	トーナメント 1回戦	6試合場(各2～3試合)	10:00～11:50	1.50
8	トーナメント 2回戦	6試合場(各2～3試合)	11:50～13:40	1.50
9	トーナメント 3回戦	6試合場(各1～2試合)	13:40～14:55	1.15
10	トーナメント 4回戦	4試合場(各1試合)	14:55～15:35	.40
11	準決勝戦	2試合場(各1試合)	15:35～16:15	.40
12	決勝戦	1試合場(1試合)	16:15～16:55	.40
13	閉会式	表彰	16:55～17:20	.25

各試合場で行う試合

*番号はプログラムの組合せ表(P10～11)を参照

	6会場			4会場	2会場	1会場
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	決勝戦
第1試合場	① ②	⑬⑭⑮	⑳	㉑		
第2試合場	③ ④	⑯⑰⑱	㉒ ㉓	㉔	㉕	㉖
第3試合場	⑤⑥⑦	㉔ ㉕	㉖	㉗		
第4試合場	⑧ ⑨	㉘㉙㉚	㉛			
第5試合場	⑩⑪⑫	㉜ ㉝	㉞ ㉟	㊱	㊲	
第6試合場	⑬⑭⑮	㉟㊱㊲	㊳			

※大会運営のため、試合場が変更される場合もあります。

大会役員 (順不同)

大会名誉会長	あべ 俊子	山口 寿一			
大会名誉顧問	高村 正彦	福田 博之	依田 裕彦	張 富士夫	網代 忠宏
大会会長	真 砂 威				
大会副会長	藤原 崇郎	中谷 行道	蒔田 実	山田 隆	千葉 胤道
大会顧問	川端 達夫 福本 修二 黒郷 源慈 中田 琇士 宮原 昇治	久保木 優 氏家 道男 小坂 達明 二子 石貴資 宮坂 昌之	西川 清紀 大嶽 將文 島野 泰山 牧瀬 憲保 宮坂 信之	玉井 知次 梯 正治 末平 佑二 水田 重則	上田 憲幸 草間 純市 豊村 東盛 三宅 一志
大会参与	室伏 広治 三上 順一 長谷川 弘一 野見山 延 片山 外一 中野 正堂 神谷 明文 高木 弘伸 青柳 俊彦 橋口 光博 遠藤 正明	中村 宇一 小松 誠 白石 正範 山本 洋一 二木 むつみ 伊吹 文明 宮川 健 三原 悦男 川上 春生 野村 良三 釣賀 敏郎	萱津 節 安部 美知雄 小林 一隆 荻 莊 誠 二橋 高弘 長榮 周作 田中 秀和 俊野 徹人 灰谷 達明 畠中 篤美 松下 吉進	片岡 正徳 小笠原 宏志 栗原 憲一 南 信廣 堤 俊彦 吉田 克法 堤 慶一 渡邊 三則 三浦 悟 大久保 康一 袴田 大蔵	武田 牧雄 井上 雅勝 岩井 啓能 牧本 雄一 中森 博文 世耕 弘成 佐伯 友茂 西谷 肇一 尾方 正照 下枝 堯
大会委員長	中谷 行道				
大会副委員長	濱崎 満	香田 郡秀	佐藤 厚子	杉山 大樹	宮林 高夫
大会委員	上浦 かなえ 内藤 常男 秋山 知子 小田 佳子 小西 真里 道内 由佳里 吉岡 成子 岡田 雅美 平尾 泰	軽米 満世 古川 和男 安東 夏行 親川 光俊 佐賀 豊 長尾 由香子 吉田 泰将 長野 良昭	近藤 亮平 松田 勇人 大澤 規男 川原 清美 澤入 光広 原 直史 石田 利也 右田 重昭	篠原 政美 吉里 彰二 太田 健一郎 木浪 恒二 杉岡 孝子 松本 政司 奈良 隆 石井 猛	谷 勝彦 伊藤 温秀 大塚 真由美 小池 政一 相馬 建男 横尾 英治 安保 洋子 恩田 浩司

競技役員割当表 (順不同)

実行委員長	濱崎 満				
実行副委員長	松原 徹	高澤 彰	木村年宏		
実行委員	半田行宏	高品圭佑	小林晋一	加古 恵	高橋 嶺
	長濱直弥	斎藤 諒	深見亮太	倉ノ下萌香	遠藤尚人
	千葉まり子	鈴木淳子	吉岡宏泰	吉兼利光	松井由枝
	松浦千恵	鈴木徳之	齋藤和哉	堂迫久男	土屋美希
	安澤史恵	高森 毅	関根真子	澤飯功明	金 希妍
	矢野雅之	新美俊太郎	野澤 豪	和栗諒人	五十嵐一真
	伊藤 豊	佐々木宏介	入江亮太	増田君枝	猪狩保光
第一試合場	小野信一	蠅原娜仁	戸部紗未音	冬木里菜	岡本夏歩
	飯田靖子	八木知恩			
第二試合場	橋爪仁志	星川天音	渡部紗喜	中井美里	野崎麻央
	檜谷柚良	雲切結愛			
第三試合場	植木伸広	遠藤愛弓	岡田美鈴	小野寺沙碧	金 那根
	新 菜々香	鈴木沙希菜			
第四試合場	八木橋 歩	古澤小雪	黒瀬琴美	加藤詩子	渡邊心魅
	相馬 紡	田中紗央里			
第五試合場	中澤 亘	中村寿々	鈴木 花	林 咲椰乃	清水綺音
	齊藤柑南	山田優花			
第六試合場	峰松順子	吉田唯花	大地那奈	小林真萌	児島愛唯
	石垣京子	ホグストンひなたリィ			
大 掲 示	季高将輝	河邑遥弥	松本逸希		
竹刀検査	渡邊昭彦	高水 茂	池田 貴	畑野毅嗣	沓掛良司
	武蔵史朗	竹内勝彦	遠藤唯史	齊藤嶺花	岡田更咲
	黒田千愛	山 寄愛純	石井玲妃	麻生愛美	長坂柚希
	シャラワージャムツ アヌジン				
受 付 係	(北 口)	小袖梓紗	本田 楓	北川春花	
	(西 口)	廣島信翔	栗山現太		
接 待 係	坂田冬羽	梅原歌音	松沼柚里乃		
連 絡 係	谷口友貴穂	有地結菜			
警 備 係	(駐 車 場)	宮本泰嵩	武蔵一樹		
	(中 道 場)	矢島大地	秋元佑宇		
	(女子更衣室)	樋口菜花	小町芽生		
販 売 係	伊豆本 響	佐藤太一			
筆 耕 係	古川茂一				
放 送 係	柳 里美				
救 護 係	越智小枝	富安梨恵			
ライブ配信・SNS発信	情報小委員会				

審判員

審判長 上 垣 功 (奈良)

第1試合場

主 任 吉 田 博 光 (山 口)

- 1組 ① 波多江 美奈子 (千 葉)
 ② 祁答院 知 穂 (静 岡)
 ③ 今 道 恵 子 (愛 知)

- 2組 ① 岩 脇 律 子 (石 川)
 ② 美 和 し の ぶ (静 岡)
 ③ 金 野 裕 美 (徳 島)

第4試合場

主 任 吉 田 一 秀 (大 阪)

- 1組 ① 菊 池 香 (東 京)
 ② 南 都 美香子 (長 野)
 ③ 岡 田 いずみ (群 馬)

- 2組 ① 原 万 理 (東 京)
 ② 磯 合 由美子 (京 都)
 ③ 佐 藤 加奈子 (宮 城)

第2試合場

主 任 八木沢 誠 (東 京)

- 1組 ① 阿 部 都貴子 (兵 庫)
 ② 小 林 弓 子 (栃 木)
 ③ 玉 置 真 紀 (三 重)

- 2組 ① 下 川 美 佳 (福 岡)
 ② 高 梨 琴 子 (兵 庫)
 ③ 松 良 綾 子 (島 根)

第5試合場

主 任 湯 澤 寛 (秋 田)

- 1組 ① 味 上 真 紀 (宮 城)
 ② 森 島 直 子 (愛 知)
 ③ 岩 崎 美 穂 (広 島)

- 2組 ① 荻 田 ひろ美 (岐 阜)
 ② 松 尾 佳 子 (広 島)
 ③ 井 波 史 恵 (滋 賀)

第3試合場

主 任 田 中 久 夫 (静 岡)

- 1組 ① 伊 東 たみ代 (奈 良)
 ② 神 田 真奈美 (福 岡)
 ③ 増 田 美由希 (岡 山)

- 2組 ① 北 村 照 美 (奈 良)
 ② 大 崎 真 弥 (高 知)
 ③ 小 林 みすづ (三 重)

第6試合場

主 任 岩 松 正 直 (長 崎)

- 1組 ① 柘 植 紀 子 (岐 阜)
 ② 山 本 由 香 (北海道)
 ③ 辻 坊 雅 美 (広 島)

- 2組 ① 三 木 千恵美 (愛 媛)
 ② 千 葉 実 央 (岩 手)
 ③ 藤 井 あ 子 (山 口)

[備 考] () 内は、登録の都道府県剣道連盟。

公開演武者

[日本剣道形]

打太刀 剣道教士七段 中 野 由 美 (東 京)

仕太刀 剣道教士七段 山 崎 洋 子 (東 京)

大会要項抜粋

1. 趣 旨

年齢別の各都道府県剣道連盟の女子の代表として、互いに技をきそい、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。

2. 出場選手資格および選出方法

(1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。

(2) 各都道府県剣道連盟より、次の女子7名による1チームを出場させる。

先 鋒 高校生 ※高専学生は1～3年生が出場可能。

次 鋒 大学生 ※高専学生は4～5年生が出場可能。短大生も含む。

5 将 年齢18歳以上の者 高校生、大学生を除く

※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。

中 堅 年齢30歳以上の者 ヌ

3 将 年齢30歳以上の者 ヌ

副 将 年齢40歳以上の者 ヌ

大 将 年齢50歳以上の者 ヌ

※5将から大将の職業は問わない。

※選手の登録は、年齢順とするため、申込後の選手変更によってはオーダーの順番が変更となる場合がある。

(3) 年齢基準は、大会前日（7月12日）とする。

(4) 高校生および大学生の資格基準は、大会当日とする。

(5) 各都道府県で実施する予選会への出場は、1ヶ所のみとする。ただし、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか1ヶ所とする。

(6) 監督1名、選手7名とする。ただし、選手（大将）は監督を兼ねることができる。

3. 試合・審判および試合方法

(1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。

(2) 試合は、トーナメント方式により優勝、第2位、第3位（2チーム）を決定する。

(3) 試合は、3本勝負とし、試合時間は4分とする。

勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

勝者数、総本数が同じ場合は、代表者戦を行う。

代表者戦は、最後に引き分けた者同士による1本勝負とする。試合時間は4分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから
の試合時間は3分区切りで勝敗が決するまで継続する。

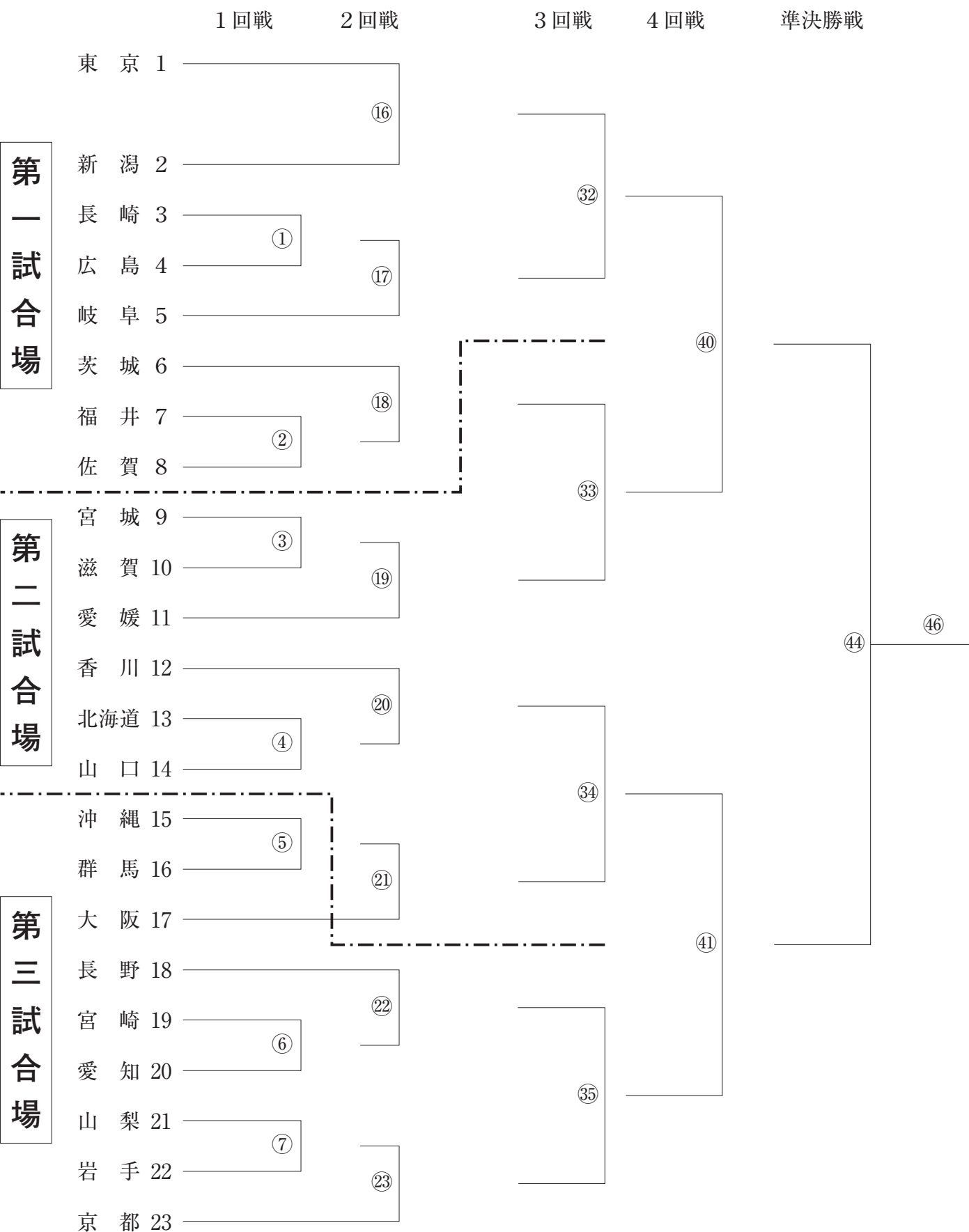
4. 表彰

(1) 優勝チームに優勝旗を授与する（持ち廻り）。

(2) 優勝より第3位まで賞状および賞品を授与する。

(3) 優秀選手には優秀選手賞を授与する。

第 17 回 全 日 本 都 道 府 県 対 抗



女子剣道優勝大会組合せ

準決勝戦

4回戦

3回戦

2回戦

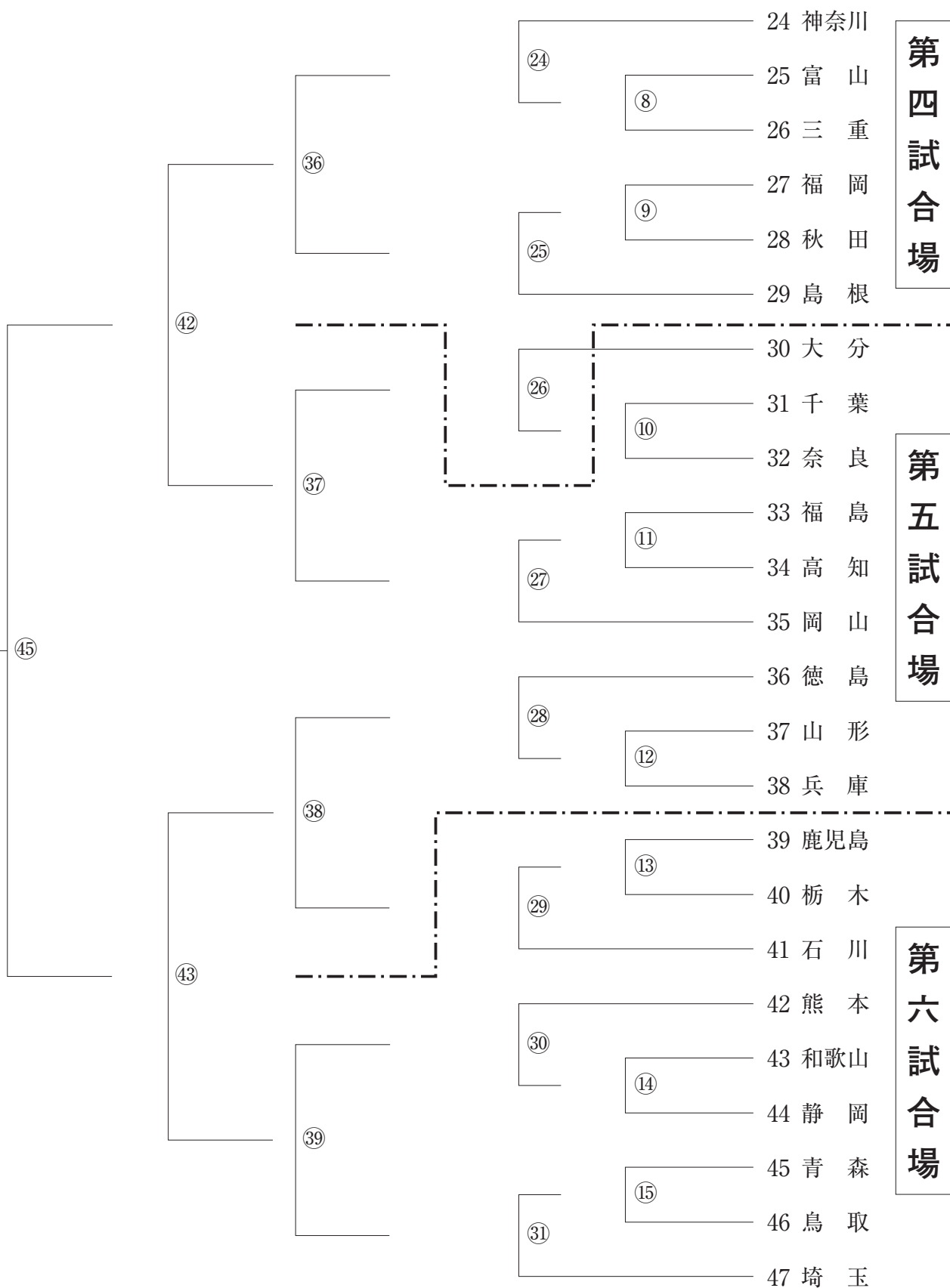
1回戦

第四試合場

第五試合場

第六試合場

決勝戦



選手一覧表

出場選手資格

- (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
- (2) 各都道府県剣道連盟より、次の女子7名による1チームを出場させる。

先 鋒 高校生 ※高専学生は1～3年生が出場可能。
 次 鋒 大学生 ※高専学生は4～5年生が出場可能。短大生も含む。
 5 将 年齢18歳以上の者 高校生、大学生を除く
 ※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。
 中 堅 年齢30歳以上の者 〃
 3 将 年齢30歳以上の者 〃
 副 将 年齢40歳以上の者 〃
 大 将 年齢50歳以上の者 〃

※5将から大将の職業は問わない。

※選手の登録は、年齢順とするため、申込後の選手変更によってはオーダーの順番が変更となる場合がある。

出場選手名	称 段	年 齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	-----	-----	-----	-----	----------

北海道			監督 北 本 薫			
先鋒	下野 佑華	三段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国スポ出場	札幌日本大学高3年
次鋒	基川 美咲	三段	21			国士舘大4年
5将	関川 絢心	四段	24	札幌日本大高	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官
中堅	小川 結芽	六段	31	日本体育大	都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官
3将	寶金由里香	錬六	34	国際武道大	都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官
副将	野村 友美	錬七	46	札幌第一高	都道府県女子大会出場、国スポ出場	法務教官
大将	岩村美奈子	教七	52	帯広畜産大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官

青 森			監督 太 田 祐 子			
先鋒	小林 心乃	三段	18		全国高校大会団体3位、全国高校選抜大会3位、国スポ2位	東奥義塾高3年
次鋒	太田 彩月	四段	20		女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国スポ出場	中央大3年
5将	田澤 紗	四段	22	国 士 舘 大		青森県警察本部警察官
中堅	倉本みずき	五段	33	国際武道大	都道府県女子大会出場	青森県立青森第二養護学校教員
3将	佐藤 千春	五段	34	青 森 大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	ビルアート(株)
副将	坪田 琴美	教七	52	青 森 大	都道府県女子大会出場	板柳町教育委員会
大将	太田 祐子	教七	57	青 森 大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	青森介護サービス

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

秋 田				監督 田 山 恵 子		
先鋒	児玉 真生	三段	18		全国高校大会出場、全国中学校大会出場	秋田北高3年
次鋒	佐藤 悠月	三段	21		女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体・個人出場、国スポ出場	山形大3年
5将	畠山 奈那	四段	23	秋田商業高	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	(株)松紀
中堅	青山 紀子	五段	39	流通経済大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	(株)トーセキマテリアル
3将	加藤 由佳	六段	41	筑 波 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国スポ出場	秋田北高教員
副将	田宮美知子	六段	46	大 館 桂 高		新潟運輸(株)
大将	鈴木 紀子	錬六	53	秋田経済法科大	全国教職員大会出場、国スポ出場	大曲農業高教員

山 形			監督 貝 田 美 千 代			
先鋒	佐藤ミリア	二段	17		全国高校大会団体出場	山形県立左沢高3年
次鋒	鹿野 久深	三段	20		全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会出場	国士舘大3年
5将	齋藤眞紀子	五段	27	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	教員
中堅	工藤 礼佳	五段	32	順 天 堂 大	全日本実業団大会優勝	(株)カーサービス山形
3将	長岡 陽子	錬七	39	筑 波 大	世界大会団体優勝3回・個人優勝1回、女子選手権大会出場5回、全国教職員大会優勝1回・2位2回・3位2回	教員
副将	東海林貴和子	五段	46	青 森 大	国スポ出場	山形ロイヤル病院
大将	布施 ちヨ	錬六	54	筑 波 大	女子選手権大会出場、国スポ出場	教員

岩 手			監督 長 谷 川 ま ゆ み			
先鋒	井橋 沙良	三段	16		全国高校選抜大会出場、全国中学校大会出場	岩手県立福岡高2年
次鋒	レヴィン小倉名峰美	三段	21		女子選手権大会出場、全国高校大会団体優勝	駒澤大4年
5将	高橋 佑実	五段	27	平成国際大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国スポ優勝	警察官
中堅	藤澤 琴日	錬六	32	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、国スポ出場	教員
3将	金田一裕美	錬六	37	東京学芸大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会出場、国スポ出場	教員
副将	継枝 郁美	教七	45	東京女子体育短期大	国スポ出場2回	会社員
大将	遠藤 聖子	教七	54	盛岡南高	都道府県女子大会出場、家庭婦人大会出場、全国高校大会出場	会社員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

宮 城			監督 五 十 嵐 裕 子			
先鋒	相野谷明花莉	二段	18		全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会団体出場	宮城県小牛田農林高3年
次鋒	堀内 葵	三段	19		全国高校大会出場	東北学院大2年
5将	小松 加奈	五段	26	明 治 大	女子選手権大会3位、全国教職員大会3位、全日本学生大会団体2位・個人優勝	小学校講師
中堅	納谷 瑞樹	五段	30	東北学院大		警察官
3将	根本 歩	四段	31	仙台市立仙台高	都道府県女子大会出場	会社員
副将	倉野 奈緒	六段	43	日本体育大	全日本女子学生大会個人出場	刑務官
大将	大山 佳世	六段	52	東京女子体育大	都道府県女子大会出場、全国高校大会団体3位	学校職員

福 島			監督 佐 藤 さ と み			
先鋒	野瀬くるみ	三段	16		全国高校大会団体出場、国スポ出場	福島県立白河高2年
次鋒	五十嵐和奏	三段	19		都道府県女子大会出場、全国高校大会団体優勝、全国高校選抜大会優勝	筑波大2年
5将	佐藤 蘭	四段	27	国際武道大	都道府県女子大会出場、全国警察大会団体・個人出場	福島警察署
中堅	目黒 紗智	五段	31	仙 台 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	南会津中
3将	吉田 美弥	六段	40	埼 玉 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体優勝、国スポ出場	福島県剣道連盟
副将	篠原 愛	錬七	46	創 価 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	いわき学園
大将	阿部 真紀	六段	52	東 海 大	都道府県女子大会出場、家庭婦人大会出場、全国教職員大会出場	安達郵便局

茨 城			監督 佐 藤 朱 美			
先鋒	釋迦郡日菜	二段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国スポ出場	守谷高3年
次鋒	大石 修子	三段	21		全日本女子学生大会個人出場、全国高校大会個人3位	筑波大4年
5将	小堀 桃佳	四段	25	順 天 堂 大	全国高校大会出場、国スポ出場	ALSOK
中堅	柴山 久美	六段	34	筑 波 大		教員
3将	星野 若葉	六段	37	筑 波 大	全日本女子学生大会団体2位	教員
副将	相馬 沙織	錬七	42	筑 波 大	都道府県女子大会2位、国スポ優勝	教員
大将	川上 厚子	教七	50	筑 波 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会2位、国スポ優勝	教員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

栃 木			監督 山 田 博 子			
先鋒	鶴見 那鳳	二段	17		全国高校大会団体出場2回、全国高校選抜大会出場	栃木県立小山高3年
次鋒	大河原彩香	三段	18		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、国スポ優勝	明治大1年
5将	君島 裕莉	三段	23	津 田 塾 大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	栃木県立小山城南高
中堅	藤掛 瑞紀	五段	34	茨 城 大	都道府県女子大会3位	栃木県立小山城南高
3将	山中 麻衣	六段	35	城西国際大		栃木県立宇都宮東高附属中
副将	関口 祥子	錬七	47	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本選抜女子七段大会出場、国スポ優勝	ゴールドジムスパレア足利
大将	山田 博子	教七	53	日本体育大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会3位、国スポ出場	宇都宮市立陽西中

群馬			監督 中 田 勝 己			
先鋒	永井 心寧	二段	16		全国高校選抜大会出場	共愛学園高2年
次鋒	眞下 ゆず	四段	20		女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、 全国高校大会出場	法政大3年
5将	森田 菜央	四段	25	順 天 堂 大	全国教職員大会出場	藤岡市立北中教員
中堅	堀込 望	六段	32	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位	前橋市立鎌倉中教員
3将	中根まなみ	六段	35	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、 全国教職員大会個人優勝	高崎市立群馬中央中教員
副将	高川 聡美	錬七	44	流通経済大	女子選手権大会出場、全日本選抜女子七段大 大会出場、国スポ出場	警察官 群馬県警察
大将	高橋 美嘉	教七	51	国 士 館 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出 場、国スポ出場	館林市立多々良中教員

埼 玉			監督 堀 川 智 子			
先鋒	江田 彩春	二段	16		全国高校選抜大会出場	星野高2年
次鋒	森 柚乃	三段	19		都道府県女子大会優勝	日本体育大2年
5将	小川梨々香	五段	26	日本体育大	女子選手権大会出場7回、東西対抗大会出場、都道府県女子大会優勝1回・出場4回、全日本実業団大会優勝2回、国スポ3位1回出場3回	伊田テクノス(株)
中堅	志藤 綾子	六段	32	大東文化大	女子選手権大会出場8回、東西対抗大会出場、都道府県女子大会優勝1回・2位1回・出場5回、全日本実業団大会優勝3回、国スポ3位1回・出場5回	伊田テクノス(株)
3将	渡會 愛梨	錬六	38	筑 波 大	女子選手権大会出場5回、都道府県女子大会優勝1回・2位1回・出場3回、全国教職員大会出場、国スポ出場10回	筑波大附属坂戸高教員
副将	荒井 貴子	教七	41	埼 玉 大	女子選手権大会3位1回・出場10回、都道府県女子大会出場5回、全国教職員大会優勝、国スポ出場7回	白岡市立白岡中教員
大将	大坪 園江	錬七	52	流通経済大	女子選手権大会出場4回、東西対抗大会出場、都道府県女子大会2位1回・出場4回、全国警察大会個人出場4回、国スポ優勝1回・出場3回	埼玉県警察学校

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

東京			監督 荒 川 富 美 恵			
先鋒	木元 美麗	三段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	淑徳巣鴨高3年
次鋒	北井 沙樹	四段	22		女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体出場、 全国高校大会個人出場、全国中学校大会団体優勝	明治大4年
5将	佐藤みのり	五段	28	法 政 大	世界大会個人3位、女子選手権大会2位、全国警察大会団体・個人3位	警視庁第三機動隊
中堅	近藤 美洸	六段	32	法 政 大	女子選手権大会優勝、都道府県女子大会優勝、 全国警察大会団体・個人優勝	警視庁第六機動隊
3将	寺地はるか	六段	33	関東学院大	全日本実業団大会2位	JR東日本クロスステーション
副将	大串真裕美	錬六	44	川崎市立橘高	全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、 国スポ出場2回	(株)インフォース
大将	大江 恵美	教七	54	岡山県作陽高	女子選手権大会3位、全国警察大会出場、 国スポ出場	警察官(警視庁)

千 葉			監督 久 松 博 美			
先鋒	小久保唯花	三段	18		全国中学校大会出場	東海大付属浦安高3年
次鋒	鈴木 瞳美	四段	20		都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会優勝、国スポ出場	法政大3年
5将	境 桃花	四段	26	国際武道大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官
中堅	鬼塚 彩乃	五段	30	清 和 大	女子選手権大会出場、全国警察大会出場	警察官
3将	武藤 舞子	錬六	35	東京女子体育大		諸学校教諭
副将	鈴木 善美	五段	40	茨 城 大	女子選手権大会出場、全日本実業団大会優勝、国スポ出場	会社員
大将	田丸麻弥子	教七	53	県立一宮商業高	女子選手権大会3位	会社員

神奈川			監督 千 葉 三 千 子			
先鋒	野 稲 明 心	三段	17		全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会出場、全国中学校大会出場	桐蔭学園高3年
次鋒	田 中 愛 寿 可	三段	19		全日本女子学生大会出場、全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会出場	関東学院大2年
5将	諸 岡 温 子	四段	24	中 央 大	女子選手権大会優勝、全国警察大会個人出場、全日本女子学生大会個人2位	警察官
中堅	高 橋 萌 子	錬六	31	法 政 大	世界大会団体優勝、女子選手権大会優勝、全国警察大会個人優勝	警察官
3将	堀 佳 奈 美	錬六	35	関東学院大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会出場、国スポ3位	大学職員
副将	赤 松 真 枝	教七	45	日本女子体育大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	学校職員
大将	二 見 美 智 子	錬六	53	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、都道府県大会出場	部活動指導員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

山 梨				監督 早 川 真 紀		
先鋒	星 知波	二段	16		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	甲府商業高2年
次鋒	宮川 麻衣	四段	20		女子選手権大会出場2回、都道府県女子大会出場	中央大3年
5将	渡邊 志音	四段	21	富士学苑高	全国中学校大会出場	警察官・甲府警察署
中堅	光石 眞紀	六段	30	明 治 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	甲府商業高教員
3将	清水 遥香	六段	32	専 修 大		わかば支援学校教員
副将	平塚 恭子	教七	47	国 士 館 大	世界大会団体優勝、女子選手権大会優勝、全日本選抜女子七段大会出場、国スポ出場	甲府商業高教員
大将	前田 美枝	教七	60	東京女子体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会優勝、国スポ出場	富士河口湖高教員

新 潟			監督 町 田 朋 子			
先鋒	石原 恵美	三段	17		全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会団体3位	五泉高3年
次鋒	西山 澪	三段	18		全国高校大会出場、全国高校選抜大会3位、国スポ出場	帝京大1年
5将	植木ひかり	四段	28	新潟商業高	女子選手権大会出場	新潟県警察
中堅	井部 燈	四段	30	新潟第一高	全国教職員大会出場、全国高校大会出場	上越市立北諏訪小
3将	高橋久見子	錬六	39	大阪体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会出場	講師
副将	五十嵐しのぶ	教七	44	金 沢 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	新潟翠江高
大将	荒川 紀子	教七	51	上越教育大学院	都道府県女子大会優勝	糸魚川市立大野小

石川			監督 岩脇 司			
先鋒	中農陽	二段	16		全国高校大会出場、国スポ出場	金沢高2年
次鋒	藤井野乃子	三段	21		都道府県女子大会出場	金沢大4年
5将	清原奈菜	四段	28	金沢星稜大		県立武道館職員
中堅	吉田真衣	六段	33	大阪体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	星稜高教員
3将	齋藤涼香	五段	39	金沢大	女子選手権大会出場、国スポ出場	介護支援マルジュ
副将	石端麻未	五段	46	金沢大	都道府県女子大会出場	邑知小教員
大将	荒川真紀子	五段	50	金沢大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	北陸朝日放送

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

富 山			監督 坂 井 仁 美			
先鋒	松井 七海	二段	16		全国高校大会出場、全国中学校大会団体出場	富山北部高等高2年
次鋒	奥村 彩桜	三段	19		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	中京大2年
5将	佐藤 詩央	五段	29	愛知学院大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	富山県警察・富山南警察署
中堅	奥村 理絵	五段	35	富山県立高岡工芸高	都道府県女子大会出場、全国警察大会個人出場	富山県警察・警察本部
3将	中田 絢子	五段	35	流通経済大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	トナミ運輸(株)
副将	宮腰 晴美	五段	48	富山県立高岡工芸高	全国警察大会個人出場	富山県警察・富山西警察署
大将	神谷 昌子	三段	50	富 山 大		JAなのはな

福 井			監督 高 嶋 寿 美			
先鋒	狩川 怜那	二段	17		全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会出場	福井県立敦賀高3年
次鋒	山田 優生	三段	18		全国高校大会出場、全国高校選抜大会2位	筑波大1年
5将	大西 ななみ	六段	29	筑 波 大	女子選手権大会2位・3位、全国教職員大会個人優勝3回、全日本女子学生大会個人優勝、国スポ優勝	教諭
中堅	田中 更幸	五段	35	福井工業大	全日本女子学生大会団体・個人出場	会社員
3将	山田 聖子	七段	43	筑 波 大	全国教職員大会個人3位、全日本学生大会団体優勝、国スポ優勝	非常勤講師
副将	橋本 一美	六段	47	丸 岡 高	都道府県女子大会出場、国スポ出場	会社員
大将	道内由佳里	教七	57	武庫川女子大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	学校職員

長野			監督 風 間 照 子			
先鋒	近藤 美紀	三段	17		全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会出場	長野日本大高3年
次鋒	北澤 毬乃	三段	20		女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会個人3位、全国高校大会団体優勝、全国高校選抜大会優勝	筑波大3年
5将	長堀 美苗	四段	23	国 士 館 大	都道府県女子大会出場	長野県警察
中堅	本郷 菜月	五段	32	日 本 大		長野県庁
3将	宮内 彩香	五段	33	長野県農業大学校	都道府県女子大会出場	ニチノウ食品
副将	野村 多恵	六段	40	信 州 大	都道府県女子大会3位	松本市立女鳥羽中
大将	仁木 良子	錬七	51	筑 波 大		長野県上田東高

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

静岡				監督 園 田 典 華			
先鋒	窪田 咲姫	二段	18		全国高校選抜剣道大会出場	東海大付属静岡翔洋高3年	
次鋒	山田 亜依	四段	20		女子選手権大会出場、全日本女子学生大会出場	中央大学3年	
5将	川合 芳奈	四段	22	筑 波 大	世界大会団体優勝、女子選手権大会3位、全日本女子学生大会団体・個人優勝	東海大付属翔洋高教員	
中堅	寺田 佳奈	六段	31	桐蔭横浜大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	榛原高教員	
3将	砂山かの衣	五段	32	鹿屋体育大		前田神経外科看護師	
副将	太田 泰代	五段	41	中 京 大	女子選手権大会出場、全国警察大会個人出場	静岡県警察	
大将	久保田 緑	錬六	54	横浜女子短期大	都道府県女子大会出場	(株)松栄堂薬局	

愛 知			監督 成 瀬 朋 恵			
先鋒	富松 咲季	二段	16		全国高校大会出場	星城高2年
次鋒	西岡伽弥乃	三段	19		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、 全国高校選抜大会出場	中央大2年
5将	小川萌々香	五段	28	日本体育大	女子選手権大会出場、全国警察大会出場、全日 本女子学生大会団体・個人優勝	愛知県警察
中堅	迫 美樹	錬六	36	法 政 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県 女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	愛知県警察
3将	岡本 直子	六段	38	中 京 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出 場、国スポ出場	愛知県警察
副将	高松 真澄	七段	46	中 京 大	都道府県女子大会出場、全国青年大会出場	自営業
大将	日比野恵津子	教七	50	中京女子大	全日本女子学生大会団体出場	助産師

岐 阜			監督 富 多 ち は り			
先鋒	立 松 明莉	二段	17			済美高3年
次鋒	樋口 恵淑	三段	20		全国高校大会出場、国スポ出場	鹿屋体育大3年
5将	外山 菜緒	四段	25	筑 波 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会優勝、国スポ出場	岐阜北警察署
中堅	宮田 和枝	五段	30	中 京 高	全国消防職員大会優勝	(株)パローホールディングス
3将	猪俣ひかり	四段	36	至 学 館 大	都道府県女子大会出場、全日本官公庁大会出場、国スポ出場	笠松刑務所
副将	中川 節絵	教七	43	早 稲 田 大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	岩野田小
大将	青豆 浩子	教七	52	大 正 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	(株)田中工務店

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

三 重			監督 西 村 真 美			
先鋒	濱崎 亜子	三段	16		全国高校大会団体・個人出場、全国中学校大会団体・個人出場	鈴鹿高2年
次鋒	濱崎 理子	三段	18		全日本女子学生大会個人出場、全国高校大会団体3位、全国高校選抜大会出場	環太平洋大1年
5将	長谷川 凜	三段	21	四日市工業高	都道府県女子大会出場、全国青年大会個人優勝、全国高校大会個人優勝	トヨタレントリーース名古屋
中堅	乗田 美紀	五段	30	筑 波 大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会2位、全国高校選抜大会優勝、国スポ優勝	㈱ライジングサンハガハグインフィニティ
3将	井上 彩花	五段	30	天 理 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会出場	主婦
副将	北林奈津子	教七	44	東 海 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国スポ出場	鈴鹿市立平田野中教員
大将	安達 有香	五段	52	松阪女子高	女子選手権大会出場、都道府県女子大会2位、家庭婦人大会優勝、国スポ出場	三井住友海上火災保険㈱

滋 賀			監督 本 持 昌 典			
先鋒	田 中 夢真	二段	16		全国高校選抜大会出場	草津東高2年
次鋒	荒 井 茉有	三段	19		全日本女子学生大会個人出場	明治国際医療大2年
5将	永 谷 侑記	五段	25	志 學 館 大	全国警察大会出場、全日本女子学生大会団体出場	滋賀県警察
中堅	和 田 美咲	六段	30	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体出場、国スポ出場	滋賀県警察
3将	毛 利 麻椰	四段	31	立 命 館 大		京滋ヤクルト販売(株)
副将	前田早弥香	四段	41	大阪体育大	国スポ出場	北大津養護学校
大将	今 井 美佐	錬七	50	瀬田工業高	都道府県女子大会出場	草津東高

京 都			監督 田 中 百 合 香			
先鋒	松尾 美寿	三段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、 全国中学校大会出場	京都府立久御山高3年
次鋒	今村 真穂	三段	19		全日本女子学生大会団体・個人出場、全国高校 大会団体優勝、全国高校選抜大会優勝	国士舘大2年
5将	谷村 藍香	二段	24	立 命 館 大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、 全国高校選抜大会出場	南丹市役所
中堅	山本 杏里	六段	30	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会優勝・3位、全国警 察大会団体3位、全日本女子学生大会団体2位、国スポ2位	京都府警察
3将	尾崎 麻美	錬六	34	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会優勝・2位・3 位、全国警察大会団体3位、全日本女子学生大会団体優 勝、国スポ2位2回・3位1回	京都府警察
副将	宮路早恵子	教七	44	筑 波 大	世界大会個人優勝、女子選手権大会出場、都道府県女 子大会3位、全日本女子学生大会団体・個人優勝、国スポ 優勝・2位3回	京都市立紫野高
大将	池田 典子	教七	50	佛 教 大	都道府県女子大会出場、全国矯正大会優勝3 回、国スポ2位・3位	京都拘置所

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

大 阪			監督 愛 甲 和 彦			
先鋒	杉本 ゆら	三段	18		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	清明学院高3年
次鋒	岡本 ゆかり	三段	20		全国高校大会出場	日本体育大3年
5 将	水川 晴奈	四段	22	法 政 大	世界大会団体優勝、全日本女子学生大会個人優勝	警察官
中堅	安井 杏	五段	30	明 治 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全日本実業団大会2位1回・3位2回	会社員(パナソニック株)
3 将	山崎 瑠美	五段	30	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、全国警察大会団体優勝2回・個人3位1回	警察官
副将	植田 敦子	錬七	47	高 千 穂 高	女子選手権大会優勝	警察官
大将	川内 綾	教七	52	鹿 児 島 高	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、家庭婦人大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官

奈 良			監督 鎌 塚 い づ み			
先鋒	藤本 彩乃	二段	17			奈良商工高3年
次鋒	新垣 実希	三段	20		都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会個人出場、国スポ出場	園田学園大2年
5将	有村のどか	四段	23	同 志 社 大	全日本女子学生大会個人出場	パナソニック(株)
中堅	濱川 裕子	六段	32	近 畿 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国警察大会出場	警察官
3将	篠原佳代子	錬六	37	大阪教育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会団体3位	二名中教員
副将	中井 恵子	教七	48	大阪体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体2位	奈良市立二名小
大将	長井佳代子	錬六	52	京都産業大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	会社員

和歌山				監督 菅 谷 千 恵 子		
先鋒	杉 山 菜 椰	三段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	県立和歌山工業高3年
次鋒	堂 前 優 実	三段	21		全日本女子学生大会個人出場	関西福祉大4年
5 将	小 倉 清 乃	四段	27	立 命 館 大	女子選手権大会出場、全日本実業団大会優勝	主婦
中堅	末 永 真 理	錬七	36	P L 学園高	世界大会団体優勝・個人2位、女子選手権大会優勝、全国警察大会個人優勝	(一社)み・ゆーじ
3 将	川 端 千 鶴	錬六	39	P L 学園高	全国高校大会3位	大阪府警察
副将	生 駒 有 紀	六段	44	鹿屋体育大		県立きのかわ支援学校
大将	林 美 紀 子	教七	50	中 京 大	都道府県女子大会3位、国スポ優勝	県立和歌山工業高

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

兵 庫			監督 小 西 真 里			
先鋒	和田 奈槻	二段	17			県立明石高3年
次鋒	阿部真莉愛	三段	19		全国高校大会団体3位、全国高校選抜大会団体3位、国スポ2位	中央大1年
5将	松本 泉帆	五段	27	鹿屋体育大	女子選手権大会出場3回、全国警察大会個人優勝	警察官 鉄道警察
中堅	岡田 春希	三段	30	関西学院大	全日本実業団大会出場、全日本女子学生大会団体2位	グローリー(株)
3将	木村歩由実	錬六	32	大阪体育大	女子選手権大会出場、全国警察大会個人出場	警察官 警察学校
副将	水井 知子	錬六	43	天 理 大		特別支援学校教員
大将	村山 香織	教七	50	園田学園女子大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	警察官 教養課

岡 山			監督 馬 場 健 治			
先鋒	後登 美来	二段	18		全国高校選抜大会出場	岡山商科大附属高3年
次鋒	小山 和奏	三段	18		都道府県女子大会出場	関西福祉大1年
5将	木澤 美友	五段	28	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	岡山県警察
中堅	二宮 菜美	五段	31	龍 谷 大		会社員
3将	高森 志帆	六段	39	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場	岡山県立朝日高
副将	小津野祐佳	教七	44	鹿屋体育大	世界大会出場、女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	岡山県警察
大将	稲垣 恵理	教七	51	筑 波 大	世界大会出場、女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国スポ出場	瀬戸中

広 島			監督 山 田 美 紀			
先鋒	面地 穂衣	三段	17			広島皆実高3年
次鋒	福岡さくら	三段	19		全国高校大会団体優勝、国スポ優勝	中央大1年
5将	椎井えりか	四段	25	広 島 大	全国高校大会優勝	刑務官
中堅	名越 友美	五段	31	大阪体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	警察官
3将	佐川 育美	錬六	34	福岡教育大	都道府県女子大会3位、全日本女子学生大会団体3位、国スポ2位	教員
副将	吉野 裕美	錬七	46	大阪教育大	全国教職員大会出場3回	教員
大将	清水 美紀	錬六	52	山口県立柳井商業高	都道府県女子大会3位	主婦

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

山 口			監督 尾 崎 ひ な 子			
先鋒	高田 実弥	三段	17			下関商業高3年
次鋒	村田 結依	三段	19		全日本女子学生大会団体・個人出場、全国高校大会団体優勝	中央大2年
5将	田中 昂	四段	23	周南公立大	全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会出場	山口県下関警察署
中堅	田村 久美	五段	31	国 士 館 大	女子選手権大会出場、全国教職員大会個人3位、国スポ出場	山口県桜ヶ丘高
3将	西 夏奈	六段	35	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会優勝	貴船原少女苑
副将	家入 美帆	教七	44	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子七段選抜大会出場、国スポ優勝	防府市立華陽中
大将	寺戸 佳奈	教七	53	兵庫女子短期大	都道府県女子大会出場	日本製鉄(株)山口製鉄所

鳥 取			監督 門 脇 芙 佐 子			
先鋒	菊池 凜	二段	16		全国高校大会団体出場	米子北斗高2年
次鋒	角田 雪来	三段	19		全国高校大会個人出場、国スポ出場	明治国際医療大2年
5将	初鹿野美幸	五段	29	環太平洋大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国矯正職員女子大会出場	鳥取刑務所
中堅	山根 真奈	五段	31	鳥取城北高	都道府県女子大会出場	団体職員(鳥取市武道館)
3将	景山 良恵	五段	38	美 作 大		団体職員(美哉幼稚園)
副将	森田真智子	錬六	48	久留米信愛短期大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	米子市役所
大将	岩家 知美	四段	52	鳥取県立倉吉西高		団体職員(JA鳥取中央)

島 根			監督 三 原 佳 子			
先鋒	槇原 栞那	三段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	大社高3年
次鋒	板垣 友菜	三段	19		全国高校選抜大会出場	島根大1年
5将	宮本 もえ	三段	23	園田学園女子大	全日本女子学生大会出場	おひさま保育園
中堅	森山 加世	六段	32	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国警察大会個人出場	島根県立松江養護学校
3将	高瀬 由華	五段	33	鳴門教育大大学院	全国教職員大会出場	出雲市立平田中
副将	服部 佳奈	六段	40	国際医療福祉総合学院	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	山県東中部福祉会やすらぎ
大将	栗原久美子	錬六	50	国際武道大	都道府県女子大会出場、家庭婦人大会出場	県土整備事務所

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

香 川			監督 立 川 真 美			
先鋒	橋本 心瑛	二段	16		全国高校大会団体個人出場、全国高校選抜大会出場	県立高松商業高2年
次鋒	楠瀬 瑠夏	四段	21		全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会団体出場、国スポ出場	香川大3年
5将	佐藤奈那子	五段	26	志 學 館 大	全日本女子学生大会団体出場、全国青年大会団体2位	教員
中堅	坂本 育未	五段	30	筑 波 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	教員
3将	丸岡友美子	五段	36	広 島 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	教員
副将	吉田 香代	錬七	40	日本体育大	都道府県女子大会出場	教員
大将	諏訪 恵美	教七	54	東京女子体育大	都道府県女子大会出場	香川県剣道連盟職員

愛 媛			監督 野 村 純 子			
先鋒	越智 愛良	三段	17		全国中学校大会個人出場	愛媛県立丹原高3年
次鋒	橋本 梓	三段	20			日本大2年
5将	渡邊 茜	五段	25	筑 波 大	全国教職員大会2位、全国高校大会2位、国スポ優勝	愛媛県立新居浜東高
中堅	村上 李奈	五段	32	大阪体育大	国スポ優勝	西条市役所
3将	志賀 真央	五段	39	聖カタリナ大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	会社員
副将	馬越 千里	教七	42	東海大大学院	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、国スポ優勝	聖カタリナ大
大将	松木 千晶	教七	51	松 山 大	都道府県女子大会出場、国スポ優勝	西条市立東予東中

高 知			監督 大 井 恵			
先鋒	西尾 架凜	三段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	高知高3年
次鋒	楠岡 晴琉	三段	19		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	東洋大2年
5将	佐竹 蘭	四段	24	中 央 大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体優勝、国スポ出場	警察官(高知南署)
中堅	津野 暁美	錬六	34	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、全国教職員大会出場	教員(高知特別支援学校)
3将	松本 牧子	錬七	44	吉備国際大	都道府県女子大会3位、国スポ出場	病院職員(渡川病院)
副将	平 知子	四段	45	中 京 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会個人2位、国スポ優勝	教員(高知中・高)
大将	松田 有可	教七	54	天 理 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、国スポ出場	教員(高知商業高)

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

徳 島			監督 白 木 洋 一			
先鋒	伊藤 寛夏	二段	17		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、 全国中学校大会個人出場	富岡東高2年
次鋒	岩原 千佳	四段	21		女子選手権大会出場、都道府県女子大会2位、 国スポ出場	筑波大3年
5将	西崎 彩乃	三段	20	阿 南 光 高		会社員(日亜化学工業)
中堅	後藤田萌愛	六段	31	龍 谷 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	徳島県警察 警察官
3将	鈴木 千尋	六段	35	大阪体育大	女子選手権大会出場6回、都道府県女子大会3 位	徳島県警察 警察官
副将	前田奈々枝	六段	43	国 士 館 大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	阿波中教員
大将	山崎 砂織	錬六	51	徳島文理大	都道府県女子大会出場、全国高校大会団体・個 人出場	公務員(阿南市役所)

福 岡			監督 宮 本 真 沙 代			
先鋒	吉松 美織	三段	17		全国高校大会団体優勝、全国高校選抜大会3位、国スポ優勝	中村学園女子高3年
次鋒	寺坂 咲紀	三段	21		都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会優勝、全国高校選抜大会優勝	法政大4年
5将	柿元 冴月	四段	24	法 政 大	女子選手権大会出場、全国警察大会団体優勝・個人出場、全日本女子学生大会団体2位、全国高校大会団体2位・個人優勝、国スポ優勝	警察官
中堅	伊藤まりの	五段	30	福 岡 大	全日本女子学生大会団体出場、全国青年大会個人2位	会社員
3将	島添未奈美	六段	36	広 島 大	女子選手権大会出場、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会団体出場、国スポ出場	教員
副将	大津 由樹	錬七	43	福岡教育大	全日本学生女子大会3位、全国高校選抜大会3位、国スポ出場	教員
大将	菊池 和美	錬七	52	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	教員

佐賀			監督 宮崎 幸恵			
先鋒	武田 圭依	三段	17		全国高校選抜大会出場	三養基高3年
次鋒	碓 桃花	四段	20		全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会個人3位	駒澤大3年
5将	庄島 亜美	四段	24	鹿屋体育大	全国教職員大会出場、全日本女子学生大会団体優勝	中原特別支援学校
中堅	江口 瑠花	五段	32	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	大和特別支援学校
3将	江頭 加奈	六段	33	福岡大	都道府県女子大会出場	致遠館高
副将	野田由美子	錬七	40	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場	神埼中
大将	櫻木喜夜美	教七	55	福岡大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	主婦

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

長 崎			監督 田 上 幹 子			
先鋒	北山 凜桜	二段	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会2位	長崎県立島原高3年
次鋒	米村 咲歩	三段	20		全国高校大会団体出場	大阪教育大3年
5将	大園 望夏	五段	27	駒 澤 大	都道府県女子大会出場、全国警察大会個人出場、全国高校選抜大会3位、国スポ優勝	長崎県警察
中堅	糸瀬理恵子	六段	36	筑 波 大	全国高校大会個人優勝、国スポ優勝	長崎県立長崎北高
3将	中村久美子	錬七	44	筑 波 大	都道府県女子大会出場	諫早市立諫早中
副将	野崎 優花	錬七	44	福岡教育大	都道府県女子大会出場、国スポ出場	長崎県立盲学校
大将	福田美佐子	教七	51	筑 波 大	女子選手権大会3位、都道府県女子大会2位3位、国スポ優勝	長崎県立西陵高

大 分			監督 古 手 川 和 子			
先鋒	中元 緑映	二段	18		全国高校大会団体3位・個人出場、全国高校選抜大会団体優勝2位、国スポ出場	明豊高3年
次鋒	小中原栄華	三段	19		全日本女子学生大会個人出場、全国高校大会2位、全国高校選抜大会2位	別府大2年
5将	吉岡 千花	四段	24	高 知 大	全国教職員大会出場、全日本女子学生大会出場	教員(緑ヶ丘中)
中堅	梶原 晴佳	六段	37	別 府 大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会個人出場、全国高校大会個人出場、国スポ出場	保育教諭
3将	川 浪 結	六段	41	熊本県立第一高	都道府県女子大会出場	特別支援員
副将	衛藤 理沙	五段	44	近 畿 大	全国高校大会出場、国スポ出場	会社員(株SANEi)
大将	松下 陽子	三段	54	野 津 高	全国高校大会出場	会社員(株ナフコ)

熊 本			監督 三 嶋 久 美			
先鋒	中司 美羽	三段	17		全国高校大会出場	八代白百合学園高3年
次鋒	橋口 心海	三段	19		全国高校選抜大会出場、国スポ出場	日本体育大2年
5将	平野 梨奈	三段	24	八代白百合学園高	女子選手権大会出場	警察官
中堅	西尾明日菜	六段	32	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国スポ出場	教員
3将	渡邊 タイ	六段	32	日本体育大	世界大会出場、女子選手権大会出場、全国警察大会出場、国スポ出場	警察官
副将	緒方 有希	教七	45	鹿屋体育大	世界大会出場、女子選手権大会出場、全国教職員大会出場、全日本選抜女子七段大会出場	教員
大将	富 幸子	錬七	50	熊 本 大		八代教育事務所

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

宮 崎				監督 木 村 妙 子			
先鋒	児玉 結菜	三段	17			全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	日章学園高3年
次鋒	櫻井 有香	三段	22			都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	鹿屋体育大3年
5将	山崎 里奈	五段	25	明 治 大		女子選手権大会出場、全国警察大会出場	宮崎県警察
中堅	春山 文香	五段	33	福岡教育大		都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会出場	都城西小教諭
3将	阿部 久美	六段	35	広 島 大		都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会団体・個人出場、国スポ出場	高鍋高教諭
副将	興梠 舞	五段	43	筑 波 大		世界大会出場、女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国スポ出場	全日本武道具
大将	土屋 祐子	五段	51	千 葉 大		都道府県女子大会出場	宮崎県警察

鹿児島			監督 西 晴 乃			
先鋒	杉田 陽	二段	17		全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会優勝、全国中学校大会個人出場	樟南高3年
次鋒	宮田 陽子	四段	21		全日本女子学生大会団体2位	鹿屋体育大4年
5将	末吉 杏梨	五段	29	志 學 館 大	都道府県女子大会2位	警察官
中堅	玉田理沙子	五段	30	日本体育大	都道府県女子大会3位、全日本女子学生大会団体優勝・2位	志學館大教員
3将	徳永亜理沙	三段	37	鹿 児 島 高	全国高校大会団体出場、全国中学校大会団体優勝2回	ランプシーヘアー
副将	新原のぞみ	教七	46	鹿屋体育大	国スポ出場	始良市役所
大将	有島 佳代	教七	50	鹿屋体育大	世界大会優勝3回、女子選手権大会2位4回、全国教職員大会優勝	なでしこ幼稚園

沖 縄			監督 長 門 貴 子			
先鋒	山里 陽南	三段	18			嘉手納高3年
次鋒	佐々木蒼依	三段	19		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	東洋大2年
5将	ペリ-里佳ニコル	四段	24	駒 澤 大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会出場	富士フィルムビジネスイノベーション/ジャパン
中堅	我喜屋世梨華	錬六	36	国際武道大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場	(株)NoguniNext
3将	島尻 奈美	六段	37	国際武道大	都道府県女子大会出場	(有)寿興業
副将	伊賀妃都美	教七	48	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本選抜女子七段大会出場、全日本女子学生大会3位出場、国スポ出場	セントラル警備保障(株)
大将	白石 珠美	五段	51	東 海 大	家庭婦人大会出場、全国高校大会出場	伊波中

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 24 horizontal dashed lines.

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

あなたの竹刀は基準を満たしていますか？

長さ？

重さ？

太さ？



動画で
チェック!!



過去の記録

回 数	期日・場所	成績（優勝チーム、先鋒・次鋒・中堅・副将・大将）
第1回	平成21年7月18日 於・日本武道館	優勝 新潟県（星野、清水、新里、荒川、石川） 第2位 岡山県（芝田、美浪、坪田、稲垣、松田） 第3位 東京都・埼玉県 敢闘賞 大阪府・奈良県・福岡県・広島県
第2回	平成22年7月17日 於・日本武道館	優勝 福岡県（松本、宮本、末吉、黒川、藤田） 第2位 岡山県（竹田、高馬、小津野、稲垣、松田） 第3位 長崎県・埼玉県 敢闘賞 愛知県・三重県・鹿児島県・栃木県
第3回	平成23年7月16日 於・日本武道館	優勝 佐賀県（木塚、西、庄島、本多、福田） 第2位 岐阜県（和田、竹村、岡安、荻田、富多） 第3位 長野県・大阪府 敢闘賞 福岡県・茨城県・熊本県・大分県
第4回	平成24年7月16日 於・日本武道館	優勝 茨城県（中島、高橋、平山、川上、佐藤） 第2位 岐阜県（二宮、松崎、竹村、永瀬、富多） 第3位 神奈川県・兵庫県 優秀選手賞 飯田通子（奈良県）、佐藤朱美（茨城県）、高橋由美子（神奈川県）、山崎圭子（千葉県）、川越 愛（兵庫県）、内田 舞（熊本県）、永瀬由香（岐阜県）
第5回	平成25年7月15日 於・日本武道館	優勝 埼玉県（岡崎、田中、荒井、市村、栗田） 第2位 神奈川県（有働、瀬沼、山口、早津、千葉） 第3位 徳島県・栃木県 優秀選手賞 荒井貴子（埼玉県）、田島悦子（鹿児島県）、木原美樹（熊本県）、有働日向子（神奈川県）、久木山満美（東京都）、玉田理沙子（徳島県）、鈴木 瞳（栃木県）
第6回	平成26年7月19日 於・日本武道館	優勝 新潟県（河田、五十嵐、松林、荒川、町田） 第2位 茨城県（長田、船橋、相馬、鍋山、落合） 第3位 大分県・京都府 優秀選手賞 河田 茜（新潟県）、木村歩由実（高知県）、相馬沙織（茨城県）、太田洋子（北海道）、長澤友美（京都府）、石原たまみ（愛知県）、古手川和子（大分県）
第7回	平成27年7月18日 於・日本武道館	優勝 岐阜県（佐藤、二宮、竹村、岡安、荻田） 第2位 長崎県（竹中、山崎、平石、福田、牧山） 第3位 広島県・埼玉県 優秀選手賞 渡邊タイ（熊本県）、稲垣恵理（岡山県）、近藤夏子（徳島県）、樺澤美沙登（群馬県）、川原清美（兵庫県）、齊藤かおり（滋賀県）、大西ななみ（福岡県）
第8回	平成28年7月16日 於・日本武道館	優勝 大阪府（松本、北山、豊丸、近藤、石田） 第2位 岐阜県（小林、二宮、竹村、岡安、荻田） 第3位 岡山県・和歌山県 優秀選手賞 村田桃子（福岡県）、荻津麦子（東京都）、福田美佐子（長崎県）、櫻木喜夜美（佐賀県）、尾崎範子（兵庫県）、岩本 泉（大分県）、篠原佳代子（奈良県）
第9回	平成29年7月15日 於・日本武道館	優勝 岐阜県（外山、川村、竹村、岡安、荻田） 第2位 鹿児島県（桑水流、末吉、阿世知、下川、西） 第3位 京都府・佐賀県 優秀選手賞 山崎圭子（千葉県）、小津野祐佳（岡山県）、馬越千里（愛媛県）、忠政美樹（岡山県）、海津みなみ（熊本県）、西 柚衣（鹿児島県）、岩本 泉（大分県）

回 数	期日・場所	成績（優勝チーム、先鋒・次鋒・中堅・副将・大将）
第10回	平成30年7月14日 於・日本武道館	優勝 福岡県（妹尾、佐々木、糸山、徳留、川野） 第2位 熊本県（久保、桑野、渡邊、緒方、村下） 第3位 長崎県・岡山県 優秀選手賞 尾崎麻美（京都府）、松田有可（高知県）、市村麻美子（埼玉県）、 下川美佳（鹿児島県）、野上麻佐代（長崎県）、忠政美樹（岡山県）、 鈴木亜紀（東京都）
第11回	令和元年7月13日 於・日本武道館	優勝 岡山県（水川、岡崎、松尾、小津野、稲垣） 第2位 鹿児島県（榎元、村田、曾木、山下、西） 第3位 岐阜県・東京都 優秀選手賞 川内 綾（大阪府）、山田博子（栃木県）、川合芳奈（静岡県）、 松木千晶（愛媛県）、興梠 舞（宮崎県）、松本弥月（神奈川県）、 松本泉帆（和歌山県）
第12回	令和2年7月12日 於・ジェイテクト アリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑 第一体育館)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
第13回	令和3年7月10日 於・ジェイテクト アリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑 第一体育館)	優勝 熊本県（松本、海津、桑野、緒方、海津） 第2位 岡山県（上山、水川、五十嵐、小津野、稲垣） 第3位 岐阜県・長崎県 優秀選手賞 下川美佳（鹿児島県）、松永樹音（福岡県）、小松加奈（青森県）、 相原清乃（奈良県）、大嶋友莉亜（愛知県）、斉藤さち（三重県）、 加藤やよい（広島県）
第14回	令和4年7月10日 於・日本武道館	優勝 京都府（楠木、橋本、山本、尾崎、長澤、工藤、田中） 第2位 熊本県（岩原、海津、渡邊、黒田、緒方、海津、濱本） 第3位 茨城県・高知県 優秀選手賞 宮崎幸恵（佐賀県）、島添未奈美（福岡県）、迫 美樹（愛知県）、 古手川和子（大分県）、辻田佳保里（大阪府）、松本弥月（神奈 川県）、末永真理（和歌山県）
第15回	令和5年7月9日 於・日本武道館	優勝 埼玉県（森、小川、小川、志藤、渡曾、村山、市村） 第2位 大阪府（平瀬、寺本、北井、有本、辻、近藤、川内） 第3位 東京都・群馬県 優秀選手賞 菅谷千恵子（和歌山県）、興梠 舞（宮崎県）、村田結依（茨城県）、 下川美佳（鹿児島県）、西岡伽弥乃（愛知県）、渡邊タイ（熊本県）
第16回	令和6年7月15日 於・日本武道館	優勝 東京都（伊東、中原、内田、森、近藤、杉本、矢野） 第2位 埼玉県（樋口、小川、中村、志藤、渡曾、村山、大坪） 第3位 京都府・神奈川県 優秀選手賞 長岡陽子（山形県）、清水美紀（広島県）、寺坂咲紀（福岡県）、 小川なな（佐賀県）、菅谷千恵子（和歌山県）、川内 綾（大阪府）
第17回	令和7年7月13日 於・日本武道館	優勝 第2位 第3位 優秀選手賞

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)

令和7年6月19日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	〒102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	03(3211)5804・F(3211)5807
会長 真砂 威	九段事務所	〒102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	03(3234)6271・F(3234)6007

地方代表団体	会長	〒	事務局所在地	電話・FAX
(一財)北海道剣道連盟	武田 牧雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663・(820)1662・1663
青森県	三上 順一	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485・(787)2485
秋田県	小松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783・(845)3255
山形県	安部美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825・(625)4826
岩手県	小笠原宏志	020-0133	盛岡市青山4-13-30 (公財)岩手県体育協会会館内	019(645)2220・(645)2220
(一財)宮城県	井上 雅勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461・(746)8462
福島県	長谷川弘一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218・(597)8218
(一財)茨城県	水田 重則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811・(255)6228
栃木県	白石 正範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567・(627)4001
群馬県	小林 一隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870・(235)0870
(公財)埼玉県	栗原 憲一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869・(834)8879
(一財)東京都	千葉 胤道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166・(5405)3680
(一財)千葉県	岩井 啓能	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331・(285)4333
(一社)神奈川県	野見山 延	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175・(321)6176
山梨県	山本 洋一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162・(278)6163
(一財)新潟県	荻莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784・(384)4794
(一財)石川県	南 信廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイッ205号	076(253)0310・(253)0341
(一財)富山県	牧本 雄一	939-8076	富山市太郎丸2-77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040・(423)6087
(一財)福井県	片山 外一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616・(28)6616
(一財)長野県	二木むつみ	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939・(235)8266
(一社)静岡県	二橋 高弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428・(263)8367
(一財)愛知県	大嶽 將文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093・(481)0095
岐阜県	堤 俊彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521・(274)8949
三重県	中森 博文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975・(229)7407
(一財)滋賀県	中野 正堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165・(514)3178
(一財)京都府	伊吹 文明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19-10	075(761)8288・(761)8287
(公社)大阪府	長榮 周作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345・(6351)3346
(一財)奈良県	吉田 克法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008・(32)5011
和歌山県	世耕 弘成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760・(432)7759
(公財)兵庫県	神谷 明文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイッ201号	078(861)5145・(802)5240
(一財)岡山県	宮川 健	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255・(235)3245
(一財)広島県	田中 秀和	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076・(962)3087
(一財)山口県	堤 慶一	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072・(932)5073
(一財)鳥取県	佐伯 友茂	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668・(29)2668
島根県	高木 弘伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222・0852(27)6222
香川県	三原 悦男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463・(880)4467
(一社)愛媛県	俊野 徹人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394・(941)3013
高知県	渡邊 三則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857
徳島県	西谷 肇一	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337・(652)2360
(公社)福岡県	青柳 俊彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890・(712)1891
(一社)佐賀県	川上 春生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184・(20)9888
(一財)長崎県	灰谷 達明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220・(826)5220
(一財)大分県	三浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980・(547)9981
(一財)熊本県	尾方 正照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998・(381)8998
宮崎県	橋口 光博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890・(62)3893
鹿児島県	野村 良三	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778・(255)8778
(一財)沖縄県	親川 光俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410・(996)4616

全剣連発行の頒布物一覧

令和7年7月

頒布物名	価 格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則（和英版）	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥500	55	3
杖道試合・審判規則	¥500	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書（英語版）	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説（英語版）	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説（英語版）	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領（英語版）	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
剣道和英辞典（第3版）	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本（改訂版）	¥2,100	664	13
剣道医学Q & A（第3版）	¥2,100	785	15
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法（英語版）	¥700	173	2

頒布物名	価 格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道講習会資料	¥500	310	8
剣道用具の保守・管理（英語版）	¥400	69	3
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
居合DVD（英語版）	¥3,100	93	15
剣道人バッジ（ネジ・タック）	各¥1,800	13	16
FIKバッジ（ネジ）	¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,500	58	16
女子審判用ネクタイ	¥2,000	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1（先革先端部最小直径計測用）	¥4,500	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2（ちくとう対角計測用）	¥4,500	55	3
竹刀検査用基準器 検査台	¥12,000	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥20,000	620	28
ぶしし手ぬぐい（白・紺・黄）	各¥600	38	4
ぶししクリアファイル（5枚セット）	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししラバーキーホルダー	¥800	19	5
ぶししボロシャツ ネイビー（S・M・L・XL）	各¥2,500	226	20
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210
設立七十周年記念出版「全剣連と剣道界 この十年の歩み」	¥2,500	980	28

* 品物はすべて消費税込みとなります。

* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画（株）に委託しております。

『購入申し込み方法』

(1)インターネットからのお申し込み…<https://zenkenren-shop.com>

(2)FAXでのお申し込み……心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額（品物代金＋送料）を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法（②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。）

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料（送料は、ご注文の際にお知らせいたします。）

①宅配便……送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便……（この場合、代金引換はご利用いただけません。）

全国一律、680円で、A4サイズ（厚さ20mmまで）の品物の配送に利用いただけます。

* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 24 horizontal dashed lines.

◎ 日本武道館発行 雑誌・書籍のご案内

心 技 体 MONTHLY MAGAZINE THE "BUDO" 人を育てる総合誌

月刊

武道

教育・健康・教養を三本柱に、役に立つ「武道人間学」の情報を満載!

毎月28日発行 定価556円(税込) 年間購読6,666円(税・送料込)



好評連載中

私の修業時代

各道範士の先生方の修業時代について、師の教え、修業時代に心掛けたこと、信条などを紹介。
2024年9月号は真砂威氏が執筆。

柳生新陰流兵法―術理と精神―

..... 柳生耕一 厳信

第二十二世宗家柳生耕一厳信氏が柳生新陰流兵法の術理と精神を紐解く。

日本武道館発行の単行本



剣道 その歴史と技法

埼玉大学名誉教授 大保木輝雄 著

戦国末期から江戸時代初期を起点に、今日に至るまでの剣道の歴史的発展の経緯を紹介。戦国期以前の剣術の有り様を認識した上で、改めて各時代の流れに沿った剣道史を考えてみたいという筆者の思いを実現すべく、月刊「武道」での連載終了後5年の時を経てついに単行本化。

四六判・上製・516頁・定価2,640円

剣道の文化誌 ― 剣術・撃剣・剣道、その文化としての成り立ち ―

明治大学教授・剣道範士八段 長尾 進 著

剣道の持つ文化としての多様な面を、時代を追いながらわかりやすく紹介。剣道を愛好する方には剣道を改めて見直すきっかけとして、剣道をあまりご存知ない方には剣道という日本文化の成り立ちを知るガイドとして、ぜひご一読を。

四六判・上製・480頁・定価2,640円



編集・発行 公益財団法人 日本武道館
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3
ホームページ <http://www.nipponbudokan.or.jp>

日本武道館出版広報課
TEL03(3216)5147

ご注文 & 充実の
ラインナップは
こちらから→



南房総かつうら

◎NIPPON BUDOKAN TRAINING CENTER

日本武道館研修センター

耐震補強工事平成13年実施



日本武道館研修センターは、一年を通して過ごしやすい気候の千葉県勝浦市にある、公益財団法人日本武道館の直営施設です。武道や書道を修練する人たちをはじめ、広く一般の皆様にもご利用いただける宿泊・研修施設です。

当施設は、大道場、研修室、弓道場、及び宿泊棟の全館冷暖房、フリー Wi-Fi 完備と研修・合宿などに十分なスペースと環境を備えた最適な施設です。

また、耐震補強工事も平成13年に宿泊棟、令和2年には道場棟を実施済みであり、高台（海拔44メートル）に位置していることから、災害時の避難場所として勝浦市が指定する安全な施設でもあります。



大道場…1000畳の広さ(分割使用可)冷暖房完備



弓道場…9人立ち、冷暖房、巻藁室、男女トイレ完備



相撲道場(専用シャワートイレ完備)

宿泊料金

●武道を目的とした宿泊(1泊夕食・朝食付き)

区分	宿泊室A	宿泊室B
大人	7,040円	6,490円
小・中学生 幼児無料	6,710円	6,270円

●武道目的以外の宿泊(1泊夕食・朝食付き)

区分	宿泊室A	宿泊室B
大人	7,370円	6,930円
小・中学生 幼児無料	6,820円	6,600円

↑表示料金は税込

・未就学児の室料は無料です。
・食事はビュッフェ形式。昼食料金…990円
・宿泊利用での施設使用料は無料です。ただし、宿泊を伴わない場合は、別途使用料金を頂きます。

●お問い合わせ・ご予約・お申し込み先は…

日本武道館研修センターまで
〒299-5231 千葉県勝浦市沢倉582
TEL 0470-73-2111 FAX 0470-73-2819
日本武道館ホームページ又はGoogleマップで館内の施設が確認できます。

日本武道館研修センター





体育学を学ぶ。
世界を変える。

《体育学部》

◆武道学科

- ▶ 武道専修コース（全7コース）
柔道・剣道・弓道・空手道・なぎなた・少林寺拳法・合気道
- ▶ 武道教育コース
- ▶ 武道マネジメントコース

◆体育学科

- ▶ アスリートコース ▶ コーチング科学コース
- ▶ スポーツマネジメントコース
- ▶ スポーツトレーナーコース
- ▶ 健康科学コース ▶ スポーツ教育コース

オープンキャンパス(要予約)

《来場型》

2025年 8月 2日(土)、8月 9日(土)、8月23日(土)
9月 6日(土)、12月20日(土)
2026年 3月28日(土)

《出張型・沖縄県那覇市》

2025年 8月30日(土)

《オンライン型》

2025年 10月25日(土)



国際武道大学

INTERNATIONAL BUDO UNIVERSITY

お問い合わせ先 入試・広報センター

所在地：千葉県勝浦市新官841番地

TEL：0470-73-4144

メール：n-center@budo-u.ac.jp

二分手刺剣道具

グノメ刺 紺革仕立

布団芯材には
真綿と新毛氈、
紺鹿革は最高級革
正藍染革を使用。
脳天部は厚く
下り部は薄く
仕上げました。
大変に使いやすい
剣道具です。



- 面 : IBB-SD衝撃吸収面金
顎つぶし刺 5 段飾
胴 : 胴台 50本型黒樹脂胴
甲手 : 総紺鹿革頭一重ケラ先折れ
垂 : 二分手刺グノ目刺 5 段飾
胸 : 4 種類より選択
(セット写真は総刺濃紺糸)



つぶし刺鬼雲



つぶし刺麻の葉



変わり三階松雲麻の葉

森 武道具 株式会社

電話 : 03-3661-0469
東京都中央区日本橋小伝馬町6-12



制覇

制覇
PRO

PRO シリーズ

フィット感、軽さ、柔らかさを追求!!

現代剣道の為に作られた、理想の剣道具です。形状、素材にはすべて理由があります。
体と一体化したストレスのないフィット感は剣道家が追い求めている究極のスタイル。それを実現。
すべての剣道家に満足していただける剣道具だと自負しております。
激しい稽古にも良し、少しの妥協も許さない試合用にも最適です。

制覇
SEIHA

株式
会社

城西 JOSAI
武道具



@JOSAIBUDOGU

〒263-0015
千葉市稲毛区作草部1-4-8
【定休日】火曜・第一月曜

TEL : 043-285-3876
FAX : 043-285-3771

輝いた自分へ贈り物を。

<https://koyoshoji.biz/>

大会記念品及び
日本武道館オフィシャルグッズ
そして、お弁当・飲み物などの
飲食料品まで幅広く
取り扱っておりますので、
お気軽にお問合せください。



日本武道館常設売店
株式
会社 光洋商事

神奈川県大和市中央林間 1-10-19
TEL 046-278-2288 FAX 046-272-5822

Instagram で日本武道館オフィシャルグッズ及び
剣道関連商品の情報を投稿しておりますので
是非フォローよろしく
お願いいたします!





選手の皆さんのご健闘を心よりお祈り申し上げます



しかり、
道はあり

人と武道の明日を考える

建武堂

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-15-1 菱山ビル2F
TEL: 03-3971-4840 FAX: 03-3971-4461
営業時間(火～金)10:00～18:00 (土日祝)11:00～18:00
定休日 毎週月曜日

CHECK!

SNS配信中!



フォローして下さると嬉しいです



プリ・テック株式会社

本社

〒445-0811 愛知県西尾市道光寺町山田1番1
TEL.0563-55-0707 FAX.0563-55-0202

名古屋支店

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3丁目2番10号
TEL.052-588-5822 FAX.052-588-5931

東京支店

〒113-0034 東京都文京区湯島2-7-16
TEL.03-5800-8961 FAX.03-5800-4430

プリ・テックグループ

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-21
TEL.0569-29-2525 FAX.0569-29-4500

トーヨー印刷株式会社

〒507-0065 岐阜県多治見市根本町12-144
TEL.0572-29-3346 FAX.0572-29-3772

プリテックメディア株式会社

〒445-0815 愛知県西尾市菅原町258
TEL.0563-55-0700 FAX.0563-55-0701

有限会社プリテックジャパン

〒475-0024 愛知県半田市亀崎高根町3丁目
105番地の13 TEL.0569-20-1020



プリ・テックグループは全ての事業所で
プライバシーマークを取得しています。

www.pritech.co.jp

まず、気づくことが
ご提案の第一歩です。

PTC.
GROUP

マーケティング・プランニング・デザイン・DTPから
印刷・仕上げまで、トータルにサポートいたします。

SPACES
MOMENTS
INSPIRATION

空間に、
瞬間に、
感動を。

世界でひとつの空間を創り、

一生心に残る瞬間を紡ぎ、新たな感動を生み出していく。

私たちムラヤマは、空間とコミュニケーションづくりの

プロフェッショナルです。

〒135-0061

東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア

TEL:03-6221-0808(代表)



www.murayama.co.jp



清潔・キレイ・カッコいい!

剣士がいるクリーニング店から、提案です。

剣道防具 を洗う

洗うべき、
というのが
ホンネです。



剣道防具クリーニング+染めリメイク専門

全国展開キャンペーン

※手刺・ミシン刺・子ども・大人でも一律料金です。

品目	安心価格
 面	
クリーニング	2,750円
藍染めリメイク	2,200円
面縁リメイク 黒塗り・朱塗り	2,200円
 小手	
クリーニング(1組)	2,750円
クリーニング(銃剣道片手)	1,380円
藍染めリメイク(1組)	2,200円
藍染めリメイク(銃剣道片手)	1,100円
 垂	
クリーニング	2,750円
藍染めリメイク	2,200円
 胴	
クリーニング	1,650円
磨きコーティング	1,800円

※当社からお客様のもとへ返送する際の送料は、全国一律1,100円です。

品目	安心価格
 道着	
剣道着アスリートクリーニング	2,200円
 袴	
剣道袴アスリートクリーニング	3,850円



クーポンコード

『剣洗なかよし』



防具 クリーニング
武蔵坊 剣洗

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-5-6
TEL/0120-439-229 FAX/0422-60-2948
HP <http://bougu-kensen.com/>

お支払いは、Amazon Pay・カード決済orお振込・代金引換がご利用頂けます。

詳しくはホームページへ
パソコン、スマートフォンにてご注文承ります。

武蔵坊剣洗

検索



Instagram



Facebook

ページあります。

剣洗って?

剣道 世界大会 応援クラブ

—— 国内外への剣道普及を目指して ——

会 員 募 集



剣道普及キャラクター
「ふしし」

剣道界最大のイベントである国際剣道連盟主催の「世界剣道選手権大会（WKC）。令和9年（2027）に日本で開催される「第20回世界剣道選手権大会（20WKC）」を契機に、全日本剣道連盟（全剣連）のWKCに関する活動を支援し、国内外への剣道振興に繋げる「剣道世界大会応援クラブ」を創設します。剣道愛好者のみなさまから賜りましたご支援を原資として、全剣連のWKC活動及び積極的な国内外での普及活動に活用させていただく制度です。みなさまのご賛同よろしくお願いいたします。

- 年会費 団体会員……………1口 30,000円／年（上限1団体10口まで）
個人会員（18歳以上）……1口 5,000円／年（口数に上限なし）
- 入会方法 全剣連ホームページ <https://zenkenren-shop.com/ouenclub> よりお申し込みください。
クレジットカード決済もしくは口座自動引落いずれかでの手続きとなります。
- 会員資格 団体、個人とも入金日より1年間とします。（※次年度より自動継続）
有効期限 全剣連HPに会員名簿を掲載。（※希望者のみ）
- 特典 次の特典を用意しております。※メールアドレスの登録が必須となります。（資格を得た時点から遡っての特典を受けることはできません。）①記念品（キーホルダー・ステッカー等）、②全剣連機関誌『剣窓』送付（団体会員：電子版＋冊子版3部、個人会員：電子版）、③全剣連剣道カレンダー送付、④全剣連主催の一部の講習会参加費および頒布品割引、⑤大会入場料関連（全日本剣道選手権大会の前売り先行申込の権利及び自由席招待券、第20回世界剣道選手権大会の入場券先行申込）、⑥全剣連所蔵の映像視聴サービス、⑦[団体会員限定] 所属の道場・剣友会等の紹介動画を全剣連HPに掲載（※応募フォームの要項に従って撮影の上、ご応募ください）等を予定。

現在『剣窓』の購読者も「剣道世界大会応援クラブ」に申し込めます!!

現在『剣窓』を購読されている方が申し込まれる場合は「愛読者特典」として、申込時点での残りの購読期限分を「会員資格有効期限」の1年間にプラスして延長させていただきます。次回の購読料は、会員申込手続きで選択された「クレジットカード」もしくは「口座自動引落」のいずれかで、プラスされた延長期限終了後に申込口数分の年会費のご入金をお願いいたします。『剣窓』は引き続き冊子版1部と電子版をお楽しみいただけます。

●問合せ先

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階
公益財団法人全日本剣道連盟 総務部マーケティング室
TEL: 03-3234-6271 FAX: 03-3234-6007

▶こちらのQRコード
からも申し込みます。





公益財団法人
全日本剣道連盟
All Japan Kendo Federation

剣道 やろうよ!

れいぎ
礼儀をまなび、
わざ
技をみがき、
強い心をはぐくむ。

剣道は、剣の心を学び、
人としての成長を目指す「人間形成の道」です。

子どもも大人も、
始めるなら今がそのとき。

全日本
剣道
連盟

「剣道未来プロジェクト」はじまる!

(公財)全日本剣道連盟では、この春、剣道の魅力を広く届け、次世代へつなぐための新たな取り組みを始めました。



あなたの声が、剣道の未来をつくる!

← 小学生・中学生・高校生のみなさん、アンケートにご協力お願いします!



全日本剣道連盟
剣道普及キャラクター
「ぶし」



20th WKC
The 20th World Kendo Championships
Tokyo 2027

第20回 世界剣道選手権大会 2027年5月日本開催

剣道って？

剣道は、「竹刀」をつかう武道だけど、それだけじゃないよ！

①

こころとカラダを
そだてるもの

剣道の稽古では、
「つよい気持ち」と「正しい姿勢」を
身につけられるよ。



②

礼を
たいせつにする

相手をたいせつにし、
しっかりあいさつすることで、
「思いやりのこころ」も育つんだ。



③

生涯ずっと
つづけられる

子どもから大人まで、
一生たのしめる。
こころもずっと元気！



全日本剣道連盟 剣道普及キャラクター
「ぶしし」

剣道を始めてみよう！

どこでも
見学・体験
できるよ！

近くの【道場・剣友会・クラブ】に
行って、まずは見学から。

はじめてでも
大丈夫！

竹刀の持ち方、基本姿勢から
しっかり教えてもらえるよ。

家族で
参加もOK！

子どもと大人、一緒に
剣道に挑戦しよう！

さあ、あなたも一歩を踏み出そう！
道場・剣友会・クラブはいつでも大歓迎！

無料体験もあるので、まずは見学からOK！

地域道場・剣友会・クラブ

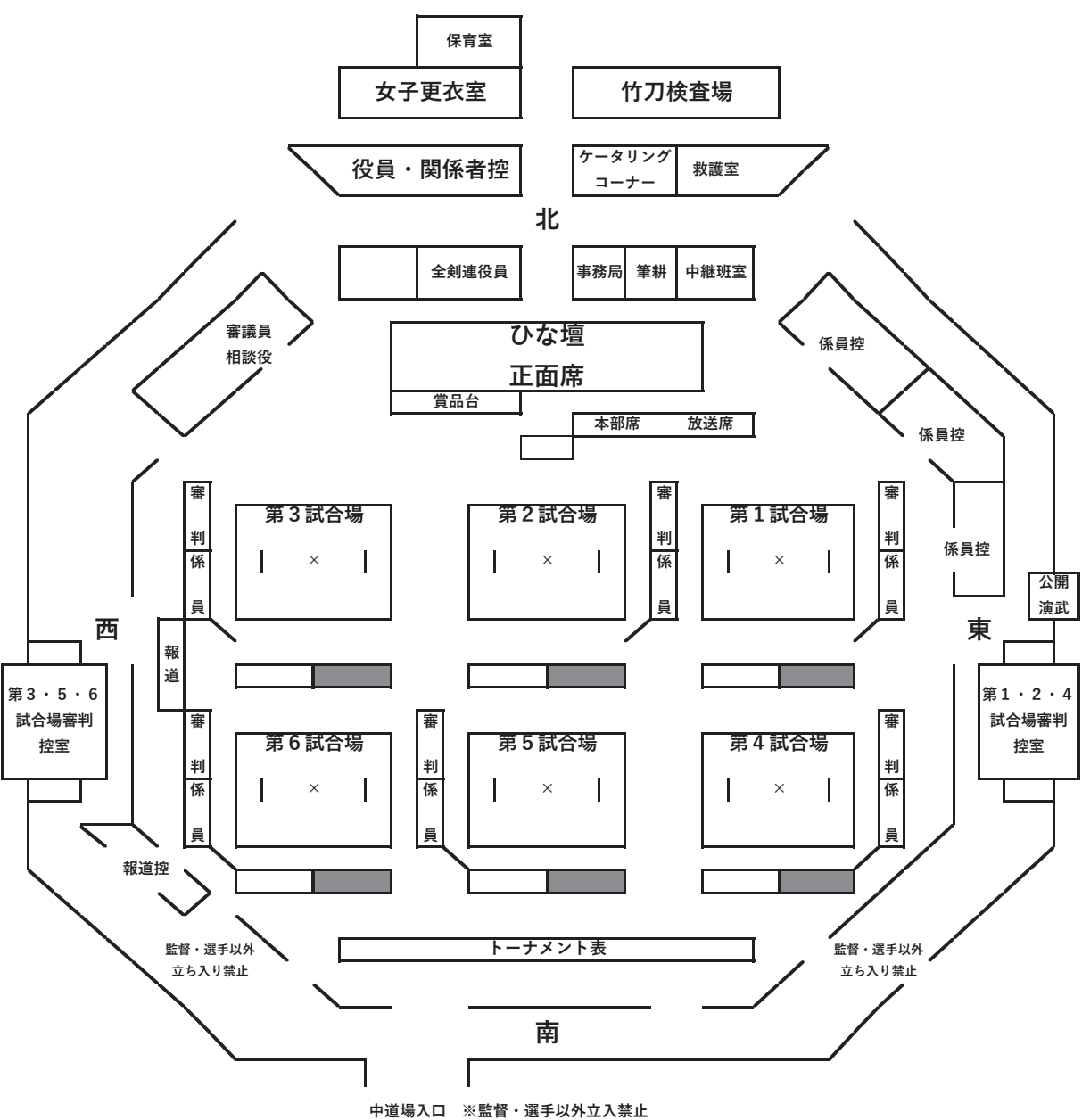
見学・体験
受付中！

「剣道未来プロジェクト」とは

剣道を「知る」「見る」「体験する」ことを通じて、
子どもや若者たちにその魅力を感じてもらい、未来につながる剣道文化の継承を目指しています。
今後、さまざまな広報活動やイベントを通じて積極的に取り組んでいきますので、ご期待ください。

大会会場図

アリーナ階 試合場配置図



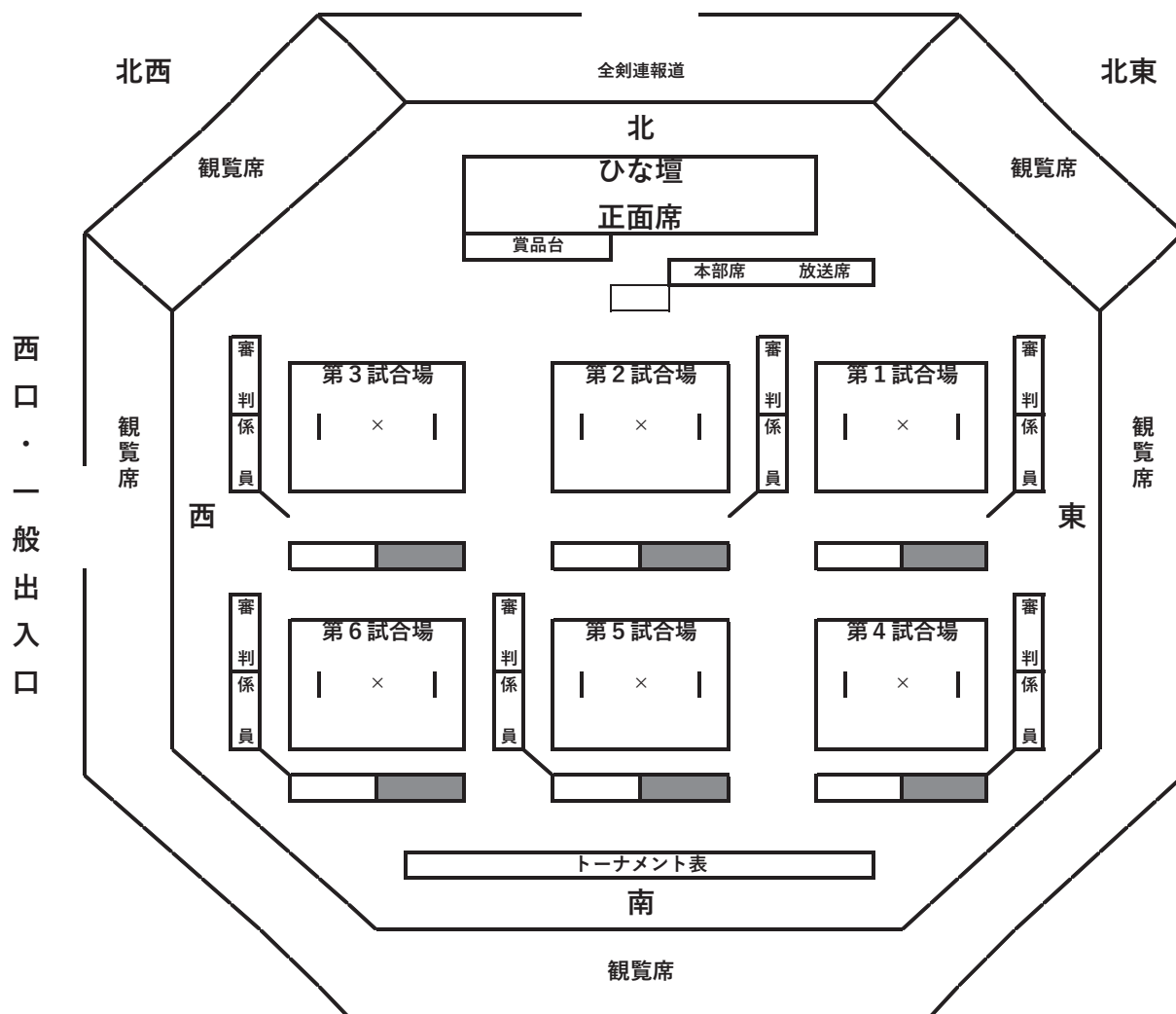
正面

[illegible]

大会会場図

1 階席配置図

北口：ひな壇役員・審判団・監督・選手受付



全日本剣道連盟 広報誌

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円〉

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会は、スポーツ振興基金の助成事業です。

スポーツ振興基金は、政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を原資とする運用益により、広くスポーツの普及・振興を図る事業に助成を行っています。

《スポーツ振興基金支援企業グループ》

アクサ生命保険株式会社	トヨタ自動車株式会社
朝日生命保険相互会社	西松建設株式会社
アサヒビール株式会社	ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
株式会社安藤・間	日本製鉄株式会社
株式会社大林組	日本生命保険相互会社
オリックス銀行株式会社	パナソニック株式会社
鹿島建設株式会社	富国生命保険相互会社
株式会社熊谷組	株式会社フジタ
株式会社鴻池組	株式会社フジテレビジョン
サッポロビール株式会社	前田建設工業株式会社
サントリーホールディングス株式会社	マニユライフ生命保険株式会社
三洋電機株式会社	株式会社マルニファニシング
株式会社 J T B	ミズノ株式会社
ジブラルタ生命保険株式会社	株式会社みずほ銀行
清水建設株式会社	みずほ信託銀行株式会社
住友生命保険相互会社	株式会社三井住友銀行
西武鉄道株式会社	三井住友信託銀行株式会社
ソニーグループ株式会社	株式会社三菱UFJ銀行
損害保険ジャパン株式会社	株式会社村田製作所
大樹生命保険株式会社	明治安田生命保険相互会社
大成建設株式会社	株式会社りそな銀行
太陽生命保険株式会社	
第一生命保険株式会社	
大同生命保険株式会社	
株式会社竹中工務店	
T & D フィナンシャル生命保険株式会社	
東京海上日動火災保険株式会社	
戸田建設株式会社	
TOPPANホールディングス株式会社	



スポーツ振興基金助成事業

独立行政法人日本スポーツ振興センター

(令和7年3月31日現在、50音順)

私たちは《剣道》を応援しています

メルコグループ

